

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	インセプション		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール		

テストボール：インセプション

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ

番

研磨剤

比較対照ボール：ドリームビッグ・パール

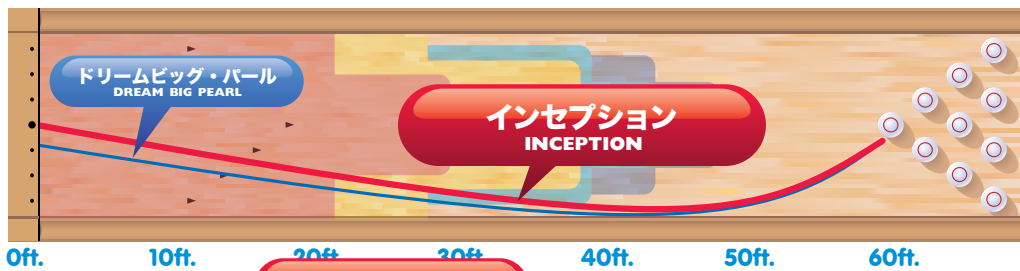
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5** インチ

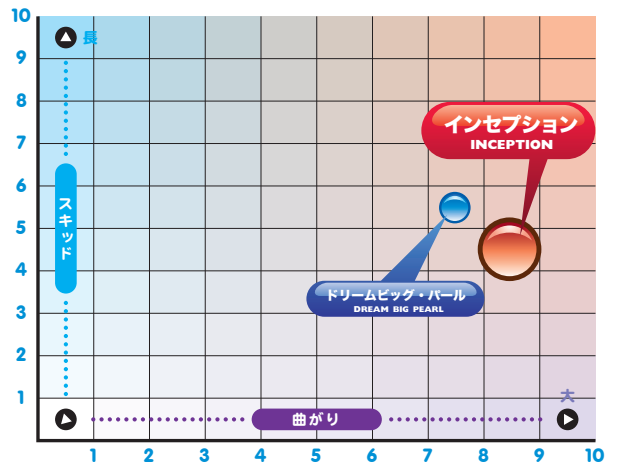
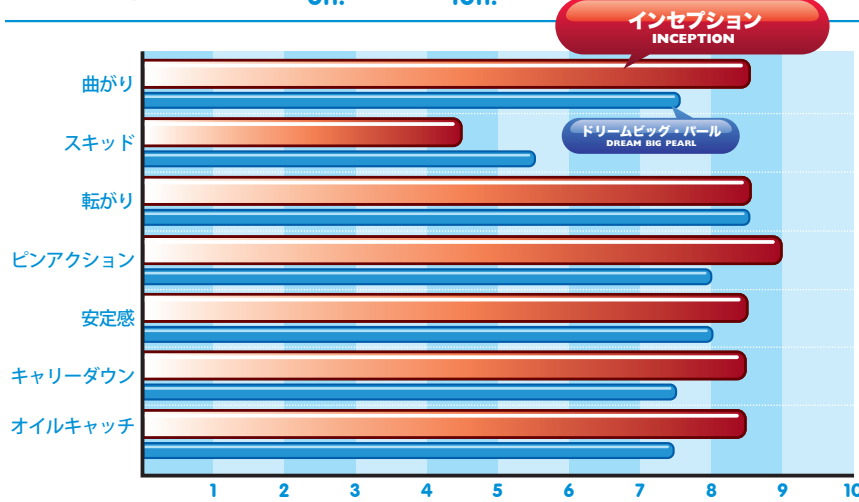
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

この数か月900Global社から発売されるボールは相当数になり、900Global社だけですべての領域をまかなえるだけのレパートリーになったと言えます。やはりそれは専属クリス・バーズが開発に携わり、トーナメントのあらゆる場面において対応可能を目指していることは間違いなく、またユーザーに900Global一社で勝負できることを見せつけているのだと思います。

今回紹介するINCEPTIONは、新たに加わったTour Engineered Seriesで初めにリリースされるNew Cover、New Coreで作成された、とてもAggressiveな特性を持ったボールです。まずこのINCEPTIONは領域は違いますがPrime Seriesで同時期に発売されるTRUTHと同じNew CoverのS74R Solid CoverstockとAdaptor/D Asymmetric Core、INCEPTIONはInt Diff 0.024をもつ非対称コアです。テストングでは、まずNew CoverのS74Rポテンシャルを見極めこと。そしてTRUTHとほぼ同じCoreでSymmetricかAsymmetricの差でどのような違いのイメージを感じ取れるかでした。双方に共通して言えるのはかなり急激に向きを変えて切れ込むAggressiveな性能で、Adaptor Coreは攻撃的にラインを攻める開発コンセプトであることは間違いありません。その中でSymmetricとAsymmetricにする理由は、Mid Laneでの曲がるイメージ(Ball motion)に変化を加えたかったからでしょう。INCEPTIONはMid LaneでAsymmetricの利点であるボールの軌道の動きははじめをつくり、Hookの後期からRoll期で一気に残りのエネルギーを鋭角なReactionに変換します。DREAM BIG PEARLとラインの比較をしても中目の厚いオイルを使っても不安はなく、Backendの戻り幅も上回りますのでかなり板目を使った投球ができるでしょう。900Global社は先が丸くコントロールしやすいボールもあれば、INCEPTIONのようになり先での動きを意識したボールもあります。それだけ一社であらゆるコンディションに対応可能であることも意味します。

特記事項

New CoverのS74R Solid Reactiveはオイルに強く、ロスのないスキッドとドライゾーンでのグリップが高いレベルにあります。heavy から medium-heavyなコンディションで 先での攻撃的な動きを求める方は、このボールが絶好です。